

平成4年度水稻・畑作関係

生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

平成4年度水稻関係生育調節剤試験成績検討会は、平成3年12月7～8日、池之端文化センター（東京都台東区池之端）において、同畑作関係生育調節剤試験成績検討会は、平成4年12月3日、植調会館会議室（東京都台東区）において開催された。

水稻生育調節剤試験は、健苗育成を目的としたもの5剤（作用性2剤のべ4点、適用性3剤のべ9点）、登熟向上を目的としたもの7剤（作用性5剤のべ10点、適用性5剤のべ24剤）、

倒伏軽減効果を目的としたもの19剤（作用性8剤のべ20点、適用性16剤のべ126点）について成績の報告および検討が行われた。

また、畑作関係生育調節剤は、ばれいしょ・かんしょ・てん菜等を対象として、合計9剤（作用性5剤のべ13点、適用性6剤のべ23点）の検討が行われた。

なお薬剤別の判定結果および実用化薬剤の使用基準は、次表の通りである。

平成4年度 水稻・畑作関係生育調節剤試験供試薬剤および判定・使用基準一覧

1. 水 稻 関 係

A. 健 苗 育 成 等

薬 剤 名 〔委託会社名〕	有効成分および含有率（％）	試 験 目 的	判定	実用化に対する処理法	継 続 の 内 容
1. MT-133 乳 〔三井東圧化学〕	パラフィン系化合物………38％	〔適用性〕 水分の蒸散抑制による 植いたみ防止、活着促進。 処理時期拡大：移植3 日前。	実・ 継	移植前3日～当日、40 ～60倍液、散布量：100 ml／箱、茎葉処理。	・効果の確認。
2. OKG-61 粉 〔オカダイндаストリ〕	乳酸菌培養発酵 物質………29％	〔適用性〕 初期生育促進。	継		・低温条件での検討。
3. OKY-500 液 〔アルム〕	12種類生薬抽出 物	〔適用性〕 育苗期の発根促進と植 付後の活着促進効果。	継		・処理時期・回数。 ・低温条件での検討。 ・連用の効果について。

薬 剤 名 〔委託会社名〕	有効成分および含有率 (%)	試 験 目 的	判定	実用化に対する処理法	継 続 の 内 容
4. RIC-1 液 〔ロイヤルインダストリーズ〕	海藻ホモジネート	〔作用性〕 健苗育成と田植後（断根後）の発根、生育。	（継）		・時期・濃度について。
5. SGA-1 水溶 〔雪印種苗〕	菌体抽出物	〔作用性〕 健苗育成。	（継）		・処理方法等について。

B. 登 熟 向 上 等

薬 剤 名 〔委託会社名〕	有効成分および含有率 (%)	試 験 目 的	判定	実用化に対する処理法	継 続 の 内 容
1. CGR-811 ① 粒 〔中外製薬〕	イナベンフィド ……………5%	〔適用性〕 登熟向上効果の確認。	実・ 継	＜前年通り＞ 出穂前50～30日，300 ～400 g/a.	・効果発現条件の確認。
2. イソプロチオ ラン 乳 〔日本農薬〕	イソプロチオラン ……………40%	〔作用性〕 登熟向上作用について。 〔適用性〕 登熟向上効果について。	実・ 継	穂ばらみ期～穂前期， 1,000倍液，散布水量： 15 l/a，茎葉散布。	・処理時期の検討(日数). ・年次変動について。
3. NSH-1 液 〔野田食菌〕	シイタケ菌糸体 抽出物……………1%	〔作用性〕 登熟向上効果に関する 作用性の検討。	（継）		・作用性についてさらに 検討。
4. PP-333 粒 〔スマレクト協議 会（事：アイ・ シー・アイ ジ ャパン）〕	パクロブトラブ ール……………0.6%	〔作用性〕 登熟向上効果に関する 作用性の検討。 〔適用性〕 登熟向上効果の確認。	実・ 継	出穂前20～10日，300 g/a.	・もみ数レベルと登熟向 上効果について。
5. RIC-1 液 〔ロイヤル イン ダストリーズ〕	海藻ホモジネート	〔適用性〕 増収・品質向上。	継		・年次変動について。 ・効果の発現条件につい て。
6. S-327D 粒 〔住友化学工業〕	ウニコナゾール P……………0.04%	〔作用性〕 倒伏軽減使用における 登熟向上性。	（継）		・効果の検討。
7. TE-100コロ イド分散液 〔帝 人〕	トリアコンタノ ール……………10ppm	〔作用性・適用性〕 米穀粒中のアミロース 含有量又はタンパク含 有量の低下による食味 向上。	継		・効果の検討。

C. 倒 伏 軽 減 等

薬 剤 名 〔委託会社名〕	有効成分および含有率 (%)	試 験 目 的	判定	実用化に対する処理法	継 続 の 内 容
1. CGR-811 ⑧ 粒 〔中外製薬〕	イナベンフィド ……………4%	〔適用性〕 ①栽培法と倒伏軽減効果の確認, ②火山灰黒ボク土壌での倒伏軽減効果の確認.	実・ 継	移植前3日～当日, 75～100 g/箱.	・年次変動について. ・黒ボク土壌での効果について.
2. COK-45 粒	イナベンフィド ……………4% ベンフラカルブ ……………5%	〔適用性〕 倒伏軽減効果の確認.	継		・効果の確認.
3. GRH-624 フロアブル 〔保土谷化学〕	GRH-624 ……………10%	〔作用性〕 水稻の倒伏軽減効果と作用. 〔適用性〕 水稻の倒伏軽減効果. 〔適用性〕 水稻の倒伏軽減効果. 散布方法の検討.	実・ 継	移植前8日～2日, 7.5～10.0 g/a, 茎葉散布.	・処理時期と薬量, 散布水量, 散布方法について.
4. GRH-624 ⑩ ドリフトレス 粉剤 〔保土谷化学〕	GRH-624 ……………1.0%	〔適用性〕 水稻の倒伏軽減効果.	継		・効果の確認.
5. IBP 41 粒 〔三菱化成〕	パクロブトラゾール……………0.09% N: 15%, P ₂ O ₅ : 4%, K ₂ O: 15%	〔作用性〕 倒伏軽減効果の確認. 籾数・登熟への影響. 〔適用性〕 倒伏軽減効果の確認.	実・ 継	移植前25日～15日, 2.0 kg/a.	・処理時期と薬量, 土壌条件について.
6. IBP 42 粒 〔三菱化成〕	パクロブトラゾール……………0.06% N: 15%, P ₂ O ₅ : 4%, K ₂ O: 15%	〔作用性〕 倒伏軽減効果の確認. 籾数・登熟への影響. 〔適用性〕 倒伏軽減効果の確認.	実・ 継	移植前25日～15日, 2.0～3.0 kg/a.	・効果の確認(年次・土壌・薬量).
7. IBP 0503粒 〔三菱化成〕	パクロブトラゾール……………0.015% N: 10%, P ₂ O ₅ : 15%, K ₂ O: 10%	〔作用性〕 倒伏軽減効果の確認.	(継)		・作用性についてさらに検討.

薬 剤 名 〔委託会社名〕	有効成分および含有率 (%)	試 験 目 的	判定	実用化に対する処理法	継 続 の 内 容
8. KUH-833F① フロアブル 〔クミアイ化学工業〕	プロヘキサジオンCa ……1%	〔適用性〕 大規模圃場での散布技術の確立.	実・継	＜前年どおり＞ 出穂前10～2日, 7.5～10m ³ /a, 散布水量10l/a, 茎葉散布.	・処理時期, 薬量, 散布方法について.
9. KUH-833DL ①粉 〔クミアイ化学工業〕	プロヘキサジオンCa ……0.12%	〔適用性〕 倒伏軽減剤としての適用性検討.	実・継	出穂前10～5日, 400g/a, 茎葉散布.	・効果の確認(時期・薬量).
10. KUM-925DL 粉 〔クミアイ化学工業〕	プロヘキサジオンCa ……0.12% 既知化合物 ……1.0%	〔適用性〕 KUH-833DL①粉との効果(倒伏軽減)比較.	継		・効果の確認(時期・薬量).
11. NNP-100粒 〔日本農業〕	イソプロチオラン ……12.0% パクロトラゾール ……0.45%	〔適用性〕 倒伏軽減効果, 処理時期拡大(穂いもち同時防除).	実・継	出穂前20～10日, 300～400g/a. 〔ただし, 砂壌土や腐食含量の低い土壌, 排水不良田での使用は避ける〕	・年次変動について.
12. PP-333粒 〔スマレクト協議会(事: アイ・シー・アイ ジャパン)〕	パクロトラゾール ……0.6%	〔適用性〕 処理時期の拡大, 未検討の倒伏性品種での効果確認.	実・継	出穂前20～7日, 200～300g/a.	・効果の確認. ・湛水直播での効果. ・土壌条件と効果の安定性.
13. S-327D粒 〔アグロス, クミアイ化学工業, 日産化学工業, 住友化学工業〕	ユニコナゾールP ……0.04%	〔適用性〕 後作物への影響(平成3年度処理).	実・継	＜前年通り＞ 出穂前20～10日, 200～300g/a.	・後作物への影響について.
14. SDF-14粒 〔住友化学工業〕	ユニコナゾールP ……0.012% N: 14, P: 2, K: 17	〔適用性〕 倒伏軽減効果の確認(品種, 作期, 土壌による違い).	実・継	＜前年通り＞ 出穂前25～10日, 0.7～1.0kg/a.	・効果の確認(年次変動, 薬量, 肥培管理面等)について.
15. SDF-21粒 〔住友化学工業〕	ユニコナゾールP ……0.005% N: 14, P: 2, K: 17	〔適用性〕 倒伏軽減効果の確認(処理量の24kg/10aへの拡大).	実・継	＜前年通り＞ 出穂前25～20日, 1.5～2.0kg/a.	・薬量について検討.
16. SDF-42粒 〔住友化学工業〕	ユニコナゾールP ……0.003% N: 14, P: 6, K: 16	〔作用性〕 玄米品質, 食味への影響. 〔適用性〕 倒伏軽減効果の検討.	実・継	出穂前25～20日, 3.0～4.0kg/a.	・施肥量との関係について.

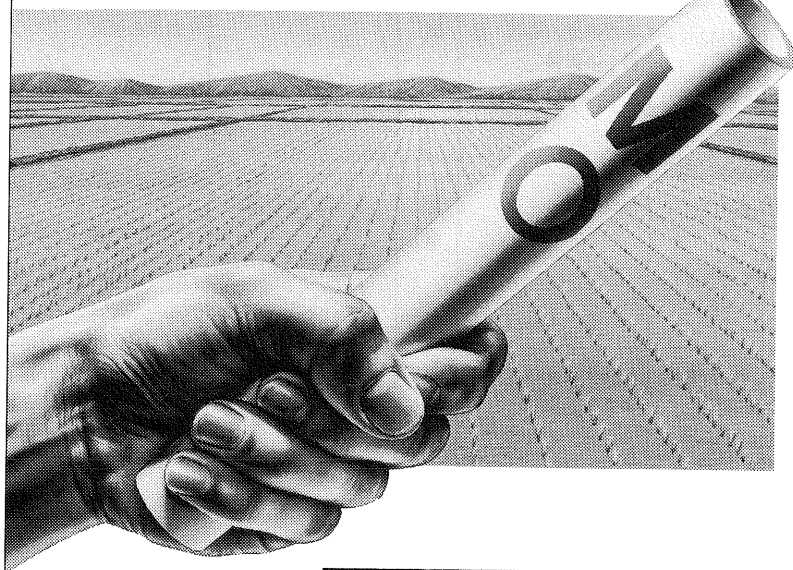
薬 剤 名 〔委託会社名〕	有効成分および含有率 (%)	試 験 目 的	判定	実用化に対する処理法	継 続 の 内 容
17. SDF-42 ⑩ 粒 〔住友化学工業〕	ウニコナゾール P …… 0.004 % N: 14, P: 6, K: 16	〔作用性〕 倒伏軽減効果の検討. 〔適用性〕 倒伏軽減効果の検討.	継		• 処理時期・薬量の検討.
18. SDF-S30 粒 〔住友化学工業〕	ウニコナゾール P …… 0.002 % N: 10, P: 20, K: 15	〔作用性〕 側条施肥による生育制御（草姿，倒伏軽減効果）の検討.	（継）		• 効果の検討.
19. SDF-SC1 粒 〔住友化学工業〕	ウニコナゾール P …… 0.0008 % N: 14, P: 14, K: 14	〔作用性〕 側条施肥による生育制御（草姿，倒伏軽減効果）の検討.	（継）		• 効果の検討.

2. 畑 作 関 係

薬 剤 名 〔委託会社名〕	有効成分および含有率 (%)	作 物 名	試 験 目 的	判定	実用化に対する 処 理 法	継 続 の 内 容
1. CE911 液 〔クロレラ工業〕	クロレラ抽出物 ……0.26%	てん さい	健苗育成（根の発根促進，生長促進および移植後の生長促進）.	（継）		• 処理方法の再検討.
2. DCH-40N 乳 〔大日本インキ化学工業〕	天然脂肪酸類 ………40%	ばれいしょ	枯凋効果の確認，品質への影響.	継		• 効果の検討.
3. エスレル 液 〔2,4-D協議会（事：石原産業）〕	2-クロロエチルホスホン酸 ………10%	スイートコーン	倒伏軽減.	実・継	雄穂抽出始～50%抽出期. 1,000倍＜水量10 l/a＞. 寒地（加工用）.	• 生食用（スーパー・スイート系）への適用拡大.
4. JHY-101 液 〔日本ヒドラジン工業〕	マレイン酸ヒドラジドコリン ………39%	てん さい	増糖（補助剤変更による薬効比較）.	継		• 効果の検討.
5. MT-133 液 〔三井東圧化学〕	パラフィン系化合物………38%	かん しょ	萎凋防止及び植えい たみ防止による活着促進.	実・継	移植前日. 30～40倍. 苗浸漬処理.	• 取り置き苗への処理を含め効果の確認.

薬 剤 名 〔委託会社名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名	試験目的	判定	実用化に対する 処 理 法	継続の内容
6. OT-20 〔アグロカネシ ョウ〕	パラフィン ………42%	かんしょ	挿苗の萎凋防止及び 活着の促進.	継		・効果、濃度について 再検討.
7. S-327D 液 〔住友化学工業〕	ウニコナゾール P …… 0.025 %	てんさい	育苗期の徒長防止効果.	実・ 継	移植2～3週間前 (本葉抽出期). 10倍(水量50ml/ 1冊). 寒地.	・低薬量の検討(効果 と処理影響の回復).
8. OKG-61 粉, 液 〔オカダインダ ストリ〕	(粉) 乳酸菌培養発酵 物質………29% その他………71% (液) 乳酸菌培養発酵 物質………28% その他………72%	小 豆	発根量, 根粒数(収 穫量は除く).	(継)		・効果不十分. ・試験方法の再検討.
9. Hoe-866 液 〔バスタ普及会 (事: ヘキスト ジャパン)〕	グルホシネート ………18.5%	ばれいしょ	ばれいしょに対する 枯凋効果について.	継		・適用性にて検討.

一発前の経済派



MO普及会
クミアイ化学工業株・三共株・
北興化学工業株・八洲化学工業株・
日本農薬株・サンケイ化学株
(事務局)三井東圧化学株式会社

水田初期除草剤

MO粒剤-9

絶妙のバトンタッチ

■稲に安全、低温にも安心。 ■25年間、親しまれた実績。
■低コスト除草剤。 ■一発剤散布までに一年生雑草を抑えます。